

令和5年度 長野県流域下水道事業経営戦略(2023 改定)の進捗状況について

公営企業としての中長期的な経営の基本方針や投資・財政計画等を示す「長野県流域下水道事業経営戦略」を2018年度(平成30年度)に策定し、2023年度(令和5年度)には改定し、指標・目標等を見直しました。

この戦略では毎年度成果指標等により進捗状況を管理・検証し、その結果を公表することとしており、令和5年度の状況は以下のとおりです。

○ 経営基盤の強化

成果指標	実 績			目 標		R5実績の備考
	H29 (基準)	R4 (前年)	R5	R5	R10	
経 常 収 支 比 率 (%)	—	100.3	100.8	100.0	100.0	
汚 水 処 理 原 価 (円)	71.2	89.4	90.7	100.0	100.1	
企 業 債 残 高 (億 円)	241	215	205	209	209	

○ 下水道施設・設備のストックマネジメント・強靱化

成果指標	実 績			目 標		R5実績の備考
	H29 (基準)	R4 (前年)	R5	R5	R10	
設備の改築・更新 数(箇所)	0	27	29	29	87	
耐震化完了施設 数(箇所)※	18	21	21	23	28	事業の繰越等による

※ 戦略の改定に合わせて目標、実績とも計算方法を見直しました。

○ 環境負荷の軽減、脱炭素社会構築への貢献(長野県流域下水道“ZERO”エネルギープラン)

成果指標	実 績			目 標		R5実績の備考
	H29 (基準)	R4 (前年)	R5	R5	R7	
エネルギー自給率 (%)	5.6	9.7	13.1	13.7	14.0	クリーンレイク諏訪で焼却炉における重油使用量が増加したため、各指標は目標を下回った
省エネルギー化率 (削減率)(%)	6.3	14.6	13.6	13.8	15.6	
温室効果ガス削減率(%)	4.7	12.7	15.3	18.0	19.5	

・R8年度以降の目標は長野県流域下水道“ZERO”エネルギープランの見直しにあわせて設定します。